

<史料紹介>

山口県文書館所蔵アーカイブズガイドー学校教育編（3）ー

山本明史・和田秀作・金谷匡人

山口県文書館では平成 22 年度から、学校教育現場との連携という観点で所蔵資料を捉えなおし、授業で活用しやすい形で学校教育現場へ提供する取り組みを行っている。その成果は、『山口県文書館研究紀要』第 38 号・39 号に掲載した。本稿はその続編である。

平成 23 年度、「アーカイブズガイドー学校教育編ー」の利活用の促進を図るため、当館 Web サイトに PDF でアップロードした。データの一括ダウンロードの他、教科書の項目毎に各トピックを表示できるようにした。これにより、資料の鮮明な画像をカラーで閲覧できるようになり、さらにデジタルデータであるため、学習プリントへの画像の取り込み等、授業での活用が容易になった。(http://ymonjo.ysn21.jp/)

この資料集で紹介している資料は、一部を除き、基本的には館内での閲覧が可能である。教材研究の過程で、先生方が実物の資料を手に取り、閲覧できることは、魅力ある授業づくりに大いに役立つとともに、臨場感あふれた授業実践につながると考えている。

当館では、この資料集が文書館と学校教育現場の架け橋となることを願っている。授業実践に関し、学校教育現場と情報の共有を図りたいと考えているので、資料に関する質問や活用方法等についての問い合わせがあれば、ぜひ当館に相談していただきたい。

- 項目立ては東京書籍の中学校新課程教科書『新しい社会 歴史』に準拠した。本稿のトピックの番号は、前稿からの通番とした。
- 原稿執筆にあたっては、No.76・77、79～81 を和田、No.78、82～94 を金谷、No.95～102 を山本が担当した。